

# リサイズ vol.23

ありったけのしあわせを  
あなたに。

イラスト さかいみる

福岡県在住。  
2015年8月にLINEスタンプ  
「メチャくんと仲間たち」リリース！  
ホームページ <http://milart.info>  
ブログ <http://milart.info/blog>



## 《120年記念》春の大相談会 “住まいの祭典”を開催致します！

拝啓 若葉の緑が目にも鮮やかな今日この頃、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

弊社長崎材木店は、4月で創業120年を迎えました。この地に根付き、120年を迎えることが出来たのも、ひとえに皆さまのご愛顧の賜物と心から感謝しております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、2017年4月15日(土)・16日(日)に古賀本社ウッドビレッジ内において、春の大相談会「住まいの祭典」を開催致します。詳しくは同封しております「住まいの祭典チラシ」にてご確認ください。敬具





## 飢肥杉(おびすぎ)を見に宮崎へ

長崎材木店で使用されている杉は「飢肥杉(おびすぎ)」です。  
宮崎で育った杉が大型トラックで古賀市の当社に到着するまでに、いったいどんな工程を経ているのでしょうか？  
一連の流れを見て、触れて、感じてきました!

### ◎宮崎の杉について

●“宮崎県の杉生産は日本一”  
それも25年連続で生産量はダントツです!

#### ●特徴

- ☑油分が多い
- ☑シロアリなどの病害虫に対して強い
- ☑水気に強い
- ☑腐敗に耐性がある
- ☑弾力性、耐久性に富み、強度がある



小林市新庁舎

地元宮崎県は  
木材産業にも  
積極的です!



⑤ 材木運送



こんなプロセスで  
家ができます!



木材利用センター



⑥ 家

### おまけ 宮崎の杉は地元でも積極的に使われています!《日向市駅》



著名建築家や都市の専門家など、  
多くの人々が関わり  
10年以上の期間を経て完成した駅舎。  
地元の杉材が使われていて、  
高架下の駅本屋内内部も杉を全面に押し出した  
デザインで統一されています。



## ジェルコ リフォームコンテスト2016 九州支部大会



最優秀賞・青木九賞

昨年11月、博多駅近くのホテルにて九州支部大会の表彰式が行われました。登壇した専務、八川、立石をはじめ、若手の甲斐・西田も同席し、九州トップレベルの設計士・工務店が集まる表彰式独特の雰囲気を感じ楽しんだようです。第一線で活躍する設計士の生の声や審査員の講評を開き、これからの自分に重ねて目をキラキラと輝かせる二人がとても印象的でした。身近に尊敬できる先輩がいる恵まれた環境の中、もっともっと感性を磨いて成長していく彼女たちのこれからの大いに楽しみです。

### 大会で感じた若い力!



◀ 福津市W様邸 restore —復刻—



# ARIZONA 白木の スタッフ紹介

## リフォームアドバイザー —新谷 岳人さん編—

日々奮闘し続けるスタッフの方を様々な角度から紹介する「スタッフ紹介」コーナーです。  
今回はリフォームアドバイザーの新谷さんととことん密着しました！



広告会社ARIZONA 白木 孝弘  
.....  
広告会社勤務。冬の寒い日でもジャケットの中は半袖シャツで日々奮闘中。目先の目標は体重10kg減量!! 今度こそ! 今度こそは必ず実現します!!

### 新谷さんのとある一日

07:40

部長の立石さん

今回の主役の出社です。

ハンライマンの飯川さん

08:00

経理課の野止さん

広報室の馬場さん

社内大工の田中さん

リフォームアドバイザー 出口さん

儲けとは、字の通り信頼していただいた人がもらえるものです。

スタッフの方々が出社しはじまりました。

パソコンでメール等のチェック後、毎朝行われる朝礼の開始です。

社内大工の田中さんがスタッフに熱く語りかけます。

明るく、活気のある朝礼が行われました。

10:00

木材資材部の長崎(真)さん

12:30

after

before

朝礼後、段取りを良くして、空いた時間をお客様の為にしようという「段取りワーク」会議が行われました。

新谷さんの会議中に会社内の散策です。

会議終了後、クロス貼りをしている福津市のY様邸に。

Y様邸には居間の工事もしていただきました。

明るくなったお部屋にお客様も大満足!!

14:00

15:20

16:40

お客様と意思の疎通が出来た時は、嬉しい瞬間です。

立ち会い中、お客様から再度お話を聞きたいとの電話をいただきました。

仕上りの最終確認で、再度Y様邸に。最後はきれいに掃除をして帰ります。

外壁塗装の契約でN様邸に。以前お風呂やキッチンの取り替えをしていただいたお客様です。

場所を宗像市のW様邸に移動し、キッチン取り替えの立ち会いです。

17:30

after

before

18:30 帰社

クラフトマンの北阪さん

キッチン工事の点検のために、再びW様邸に。気になる箇所があったので、補修後、奥様に説明。

新しいキッチンに奥様も大喜びされていました。

お施主様からお子さんのご紹介をいただき、満面の笑みです。

帰社後すぐにお施主様への電話連絡。“おつかれさまでした!”

# 築50年以上の母屋と納屋に 新たに温かい明かりが灯る

長崎材木店 リフォーム事業部

リノベーション  
Renovation  
Works



after

リノベーションにより母屋と納屋の間の段差が解消。車椅子でも行き来できるようスロープが設けられ、雨よけの屋根も完成した

古賀市  
Wさん  
在住



- 畳の部屋をフローリングに。
- 床はすべてバリアフリー仕様に。
- 納屋をオーディオルームに。
- 母屋と納屋に一体感をもたせたい。

依頼するなら経験豊富で  
日本家屋に精通する会社

「この家の隅々のことまで分かっている。長崎材木店の大工さんは、わが家のホームドクター。これから一生のお付き合いをお願いしたい」と、笑顔で話すWさんご夫妻。ここでお話に出てくる「ホームドクター」とは「家のお医者さん」という意味である。

W邸は築55年。家のバリアフリー化を検討していたご夫妻が「長崎材木店」を選んだのは、地元で実績があり昔ながらの日本家屋の構造にも精通する会社だったからだ。「リノベーションは図面だけでは見えてこない部分が大きく、現場で折り合いをつけていくだけの経験値も必要。だから腕の確かな職人さ



長崎材木店の大工・田中晋二さんとWさんご夫妻。工事を通して意気投合、家族ぐるみのお付き合いに



間接照明による落ち着いた光が魅力の寝室。構造上必要な柱を格子状の仕切りでカモフラージュ



玄関にはゆっくりと腰掛けて靴を脱いでできるベンチが設けられた



【音響ルーム】

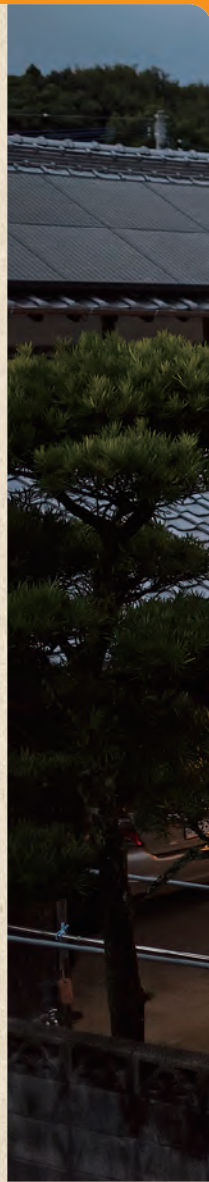
納屋をリノベーションして生まれたご主人こだわりのオーディオルーム。大音量の音が表に漏れないよう窓は二重窓に、天井や壁には吸音材を入れて補強



母屋と納屋をつなぐスロープ。車椅子でも使いやすいよう、折り返しをつけて勾配をゆるやかに



大量のレコードやCDは造作棚にきちんと収納。スピーカーから流れる音は臨場感に溢れ、今なお、新たな発見と感動をもたらしてくれる



adviser

株式会社 長崎材木店  
リフォーム事業部 一級建築士

八川 一郎さん

歴史ある家屋のバリアフリーから始まったW邸のリノベーション。4世代が集まる場所と、1人ひとりがプライベートを楽しむ空間と。両方の要素を併せ持つ「現代的な田の字型」の住まいは、誰もが動きやすく、そして楽しく生活を謳歌できる舞台です。



W様邸を施工した  
田中大工のコメント

築55年。大切に住み継がれてきた母家。大工泣かせの難しさもありましたが、W様には家族同様に接して頂き、本当に楽しい時間をありがとうございました。工事後、取材に立ち会った際には「大工になって頑張ってきてよかった」と心から思い、泣きそうになりました。思い出話を上げればキリがありませんが、ただ、ただ感謝あるのみです。おばあちゃんいつまでもお元気です…。またお顔を拝見しに伺います。

ながいる会社にお願したんです」とご主人は話す。

母屋と納屋に一体感  
家の可能性が広がった

多いときは四世代の親族が集まるにぎやかなW邸。新たな家には引き戸によって自在に広さを調整できるリビングやダイニングが生まれ、床は車椅子でも動きやすいようにバリアフリー仕様となった。

また、母屋に隣接していた納屋もこの機会に大規模なリノベーションに着手。音楽が大好きなご主人のオーディオルームとして生まれ変わった。さらに、母屋と納屋の間には上り下りしやすい屋根つきのスロープが完成。これまで使われていなかった納屋と母屋との間に一体感が生まれた。

「工事の期間中は毎日がいい思い

出。設計士さんや大工さんの確かな仕事に心から感謝しています」とご夫妻は話す。これを受けて大工の田中晋二さんも「歴史あるW邸とこの家愛するW様ご一家とお会いでき、本当に職人冥利に尽きる仕事が出来ました」と、いい笑顔。

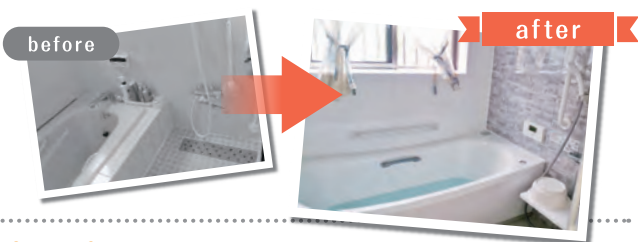
特に母屋と納屋の間に新設した屋根は高い技術力が見て取れる、田中さんの自信作だ。温かな明かりの奥から、家族の笑い声が聞こえてくる。そんな幸せな光景が「いついつまでも続きますように」と、「長崎材木店」も願っている。





### お風呂を快適に! 《リフォームアドバイザー 甲斐》

お風呂のリフォームのご紹介です。今回は、タイル張りの浴室をユニットバスに変更しました。浴室内と洗面所に暖房を設置し、冬場でもヒヤッとすることなくお風呂に入ることができるようにしました。温かいだけではなく、節水・節湯に加え、カビが生えにくいなど、良いこと盛りだくさんです。「お風呂快適に使ってます!」とのお声もいただき、私も嬉しかったです!



### 家の顔

《リフォームアドバイザー 西田》

先日「家の顔」ともいわれる、玄関タイルの張替をさせて頂きました。当初は10cm角のタイルがよく使われていましたが、目地も少ない30cm角の大きいタイルを使用しました。明るく、広く、そして高級感も感じられます。「毎日通り、大切なお客様を迎える玄関」。心機一転、タイルの張替などを検討されてみてはいかがでしょうか。



### ウッドデッキ造作工事 《ハンディマン 古山》

先日、古賀市にてウッドデッキの造作工事を行いました。既存のウッドデッキが水腐れをしていてサイズも広すぎた為、減築をして新しく作り替えを行いました。材料には油分が多くシロアリなどの病害虫にも強い特性を持っている杉の赤身材を使用しました。「こんな事頼めるの?」と思ったら、お気軽にハンディマンにご相談ください。



OB様限定 **ハンディマン 割引チケット**  
網戸張り替え1枚無料券

有効期限/2017年4月15日(土)~6月18日(日)  
※譲渡無効 ※大サイズまで

●メンテナンス課 ☎0120-30-0537

網戸・障子・襖をお客様が直接弊社に持込・引取されると

**特別料金 4割引** ※詳しくはお問い合わせください!

### 編集後記

## Bespoke



最近、弊社のテレビCMに使っているBespokeという言葉。どんな意味?と聞かれます。

—Bespoke—

テーラーとは、紳士服の仕立て屋の事ですが、紳士服の本場イギリスではビスポークテーラーという職人がいます。

ビスポークとは、依頼者と作り手が話し合って服を仕立てていくという意味。依頼者と話し合いながら採寸型、紙起こし、縫製などの一連の作業を手仕事で進めていきます。

最近、デザイナーハウスなどという言葉もよく聞くのですが、私たちのつくる家はデザイナーの作品住宅ではなく、あくまでもビスポークハウス。流行のデザインを追い求めるのではなく、我々の追い求めるものは長期の使用に耐えうるスタンダードハウス。依頼主との対話によってしっかりと家づくりを進めていきたい。そういった想いが込められているのです。

7年前に手に入れたジャケット。派手ではなく、スタンダード。今では、身体の一部と言っている位、なじんでいます。孫子の代まで引き継いでいきます。



代表取締役 **長崎 秀人**

株式会社長崎材木店 **リフォーム事業部**

福岡県古賀市天神5-10-5

NAGASAKI TIMBER CORP.

☎ **0120-30-0354**

TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208

支店

- ◎本社総合展示場
- ◎福岡西展示場
- ◎福岡南展示場
- ◎(株)長崎材木店リアルエステート
- ◎ランドシップカフェ

事業部

- ◎注文住宅事業部
- ◎ログハウス事業部
- ◎リフォーム事業部
- ◎不動産事業部
- ◎ガーデン事業部
- ◎薪ストーブ事業部

http://www.howsetop.com